

セッション1 はじめに			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	社内映像クリエイターの役割	社内映像クリエイターの役割について説明します。	80
2	理念とビジョンの大切さ	理念とビジョン（パーパス）をもとに映像をつくる大切さを説明します。	
3	広沢自動車学校の事例について	広沢がパーパスに基づき行ってきた映像活用方法を解説します。（VR交通安全教室、広告、理念映像、卒業式など）	

セッション2 コンテの重要性			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	コンテの種類について	企画コンテ、演出コンテの説明を行います。	50
2	「逆」画コンテに挑戦	実際の企業CMをコンテに書き込みながら、製作者が「何を」伝えたいのかを学びます。	
3	コンセプトの大切さ	伝えたいメッセージを整えてから、映像を作る大切さを学びます。	
4	3C分析を使ったコンテの作成	自社、ライバル、顧客の3つの視点から自社が伝えるべき、自社の仮コンセプトを設定します。	

セッション3 DaVinci Resolveについて			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	DaVinci Resolveとは	BlackMagic Design社から提供されている映像編集ソフトDaVinci Resolveについて、有償版と無料版の違いなどを説明します。	40
2	映像編集で使う基本用語について	ソフト内で使われる用語と解像度、フレームレート、ホワイトバランスなどの基本用語を学びます	
3	プロジェクトライブラリ	プロジェクトライブラリ（DaVinci Resolveの最上位のファイル）の説明をします。	
4	カメラの解像度とフレームレートの設定	撮影前のカメラの設定方法やスマートフォンで撮影する場合のカメラ設定を学習します。	
5	初期設定	編集する前に必ず行っておいた方がいい設定を説明します。	
6	ダビントリゾルのページ構成	編集するためのページ、「メディア」「カット」「エディット」「fusion」「カラー」「Fairlight」「デリバー」の役割を説明します。	

セッション4 エディットページ			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	メディアプール	エディットページにはたくさんの機能が備わっていますが、未経験者や初心者の方がまず知るべきことだけにフォーカスしてご紹介します	20
2	ビューワー	セッション3で学んだ編集方法にさらに効率的に編集をすすめていくためのビューワーの使い方を説明します。	
3	タイムライン	セッション1で学んだ「解像度」「フレームレート」を活かし、タイムラインの知識を深めて、さらに効率的に編集をする方法を説明をします。	
4	トラック	タイムライン内にあるトラックの機能について説明します。	
5	タイムライン上の各種アイコン	編集する際に必要な素材をカットしたり、素材を入れ替えたりする便利な各種アイコンについて説明します。	
6	エフェクトライブラリ	ダビントリゾルに元々入っている各種エフェクトを紹介していきます。	
7	インスペクタ	素材の大きさ、位置、向きなどを調整するインスペクタについて説明します。	

セッション5 クリップの編集			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	映像編集の準備	映像編集の体験をするために、必要なサンプル素材（映像、音源）をダウンロードしてもらいます。	40
2	メディアプールへの映像素材の読み込み	セッション3で行った素材読み込みよりもさらに効率よく読み込み、編集スピードを上げる素材の読み込み方を説明します。	
3	タイムラインへの映像素材の取り込み	映像編集の基本スキル、3点編集について説明します。	
4	クリップのカット	タイムライン上で、さらに早くカット編集を進めていく方法を説明します。	
5	オーディオクリップの編集	映像素材と同様にカットする方法と音量の調整方法を説明します。	

セッション6 基本のエフェクト			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	フェード	画面の切り替えのスタンダードであるフェードについて説明します。	30
2	トランジション	他の映像クリエイターの映像を見ながら、効果的なトランジションについて学びます。	
3	タイトルアニメーション	Youtubeの中でもよく使われるテキストが動くアニメーションを実際に映像内に使ってみます。	
4	ジュネレーター	映像によく使われる白、黒などの単色のエフェクトの活用法を説明します。	
5	変形	インスペクタを使って、さらに映像の編集に使うテクニクを学びます。	
6	クロップ	映像の上下左右を削るクロップの使い方を説明します。	
7	ダイナミックズーム	映像をさらにダイナミックにズームイン、ズームアウトを自動で行ってくれるエフェクトを説明します。	
8	速度変更	映像の速さを遅くしたり、遅くしたり、ストップする方法を説明します。	
9	合成	映像の中に違う映像を合成する方法を説明します。	
10	よく使うプリセットのエフェクト	その他にもよく使われるエフェクトについて説明します。	

セッション7 キーフレーム			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	キーフレームとは	キーフレームの基礎的な知識を説明します。	10
2	キーフレームの使い方	セッション3で作成した、プロジェクトファイルを使って、様々なキーフレームの活用法を説明します。	

セッション8 調整クリップと複合クリップ			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	調整クリップ	映像編集でとても便利な機能、調整クリップと複合クリップについて学習します。	10
2	複合クリップ	タイムライン上にある素材を一つにまとめることができる複合クリップについて説明します。	

セッション9 テロップ			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	テロップを入れる方法	エフェクトライブラリーの中にあるテキストの使い方を説明します。	10
2	テキスト+	テキストを装飾する方法について説明します。	
3	自動字幕	DaVinci Resolve18.5から標準搭載された自動字幕機能について説明します。	

セッション10 映像・静止面の書き出し			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	映像の書き出し方法	デリバページを使って、映像の用途にあった書き出し方法を説明します。	10
2	映像から静止面を書き出す方法	映像の中にあるワンシーンを書き出し、サムネイルなどに使う方法を説明します。	

セッション11 演習			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	実録演習	実際に、サンプル映像を使ってトランジション、テロップなどを付け足し、クオリティを高めてみましょう。	40

セッション12 映像事例の見学			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	卒業式の見学	広沢自動車学校の映像活用方法である卒業式を見学します。	50
2	振り返り	実際、見学してどんなことを感じたかを話し合います。	

セクション13 スムーズなタイムラインの再生		詳細	講習時間
レクチャー番号	カリキュラム名		
1	タイムラインプロキシ解像度	PCのスペック不足、映像素材の容量が重いなどの原因でスムーズに編集ができない時に、ビューワの解像度を1/2,1/4にする方法を説明します。	30
2	プロキシメディア・最適化メディアとは	4k、フレームレートが120fpsなどの容量が重い素材を扱う場合の方法を説明します。	
3	プロキシメディアの設定方法	プロキシメディアの保存場所などの設定について説明します。また、MacとWindowsで設定が変わることを解説します。	
4	プロキシメディアの使い方	重い素材の代わりに作成したプロキシメディアの使い方を説明します。	
5	キャッシュ	編集している映像をスムーズに動かすために必要なキャッシュの意味を説明します。	
6	キャッシュの設定	編集を続けていくと溜まっていくキャッシュをどのようにすればいいかを説明します。	

セクション14 データ管理方法		詳細	講習時間
レクチャー番号	カリキュラム名		
1	メディアオフライン	メディアプールでそのメディアオフライン（場所がわからない状態）になった映像素材の再リンク方法について説明します。	30
2	パワーピン	よく使う素材、音源などを保管する、便利機能「パワーピン」について説明します。	
3	プロジェクトライブラリのバックアップ	プロジェクトライブラリのバック方法を説明します。	
4	プロジェクトのバックアップ	完成した映像のプロジェクトファイルを使った素材とまとめて保管する方法を説明します。	
5	データの管理方法	PCの中にあるデータを外部SSD、HDDに保存する方法を説明します。	

セクション15 代表的なエフェクト		詳細	講習時間
レクチャー番号	カリキュラム名		
1	ライトリック	トランジションによく使われるライトリックの使い方を説明します。	30
2	シネマティックタイトル	プリセットの中にある映画などによく使われるエフェクトの使い方を説明します。	
3	スピードランプ	映像のスピードに緩急をつけて、より迫力ある映像に仕上げていくスピードランプについて説明します。	
4	レターボックス	通常の映像を映画の様に演出する際に使うレターボックスについて説明します。	
5	高度なテキスト	テキストをくり抜いたり、人の背後にテロップを配置するテクニックを説明します。	
6	その他のエフェクト	その他、映画などに使われるエフェクトを説明します。	

セクション16 カメラを操作するための基礎		詳細	講習時間
レクチャー番号	カリキュラム名		
1	カメラ撮影の基礎知識	カメラを操作するために必要な知識を説明します。	50
2	露出の基礎知識	カメラの露出（センサーに届ける光量）に関係する、絞り、シャッタースピード、ISOについて説明します。	
3	撮影設定	撮影を始める前に設定する、解像度、フレームレート、ホワイトバランス、Log、色深度（Bit数）について説明します。	
4	スローモーション	映像内でスローモーションを活用する場合のカメラ設定方法を説明します。	
5	必要なアクセサリー	SDカード、三脚、ジンバル、フィルターなどを説明します。	

セクション17 レンズの選び方		詳細	講習時間
レクチャー番号	カリキュラム名		
1	焦点距離	焦点距離の違いや映像によって焦点距離のどのように選ぶかについて説明します。	30
2	絞り	絞りの役割と映像による調整方法を学びます。	
3	ズームレンズと単焦点レンズ	レンズの種類による特性やシーンによる使い分けについて説明します。	
4	フィルター	屋外で露出を調整するために必要なフィルターについての説明をします。	

セクション18 企画書の作り方		詳細	講習時間
レクチャー番号	カリキュラム名		
1	企画コンテ、演出コンテについて	映像を制作する前に必要な各種コンテについて説明します。	100
2	企画コンテの代表的な書き方	自社の商品を売り出す映像制作で企画コンテを書くときに注意するポイントを説明します。	
3	演出コンテの代表的な書き方	企画コンテに沿った演出コンテの作成方法と注意するポイントを説明します。	
4	コンテの役割	コンテを書く目的を説明します。	

セクション19 演習		詳細	講習時間
レクチャー番号	カリキュラム名		
1	企画コンテ作成	集客用のCMを作成します。セクション2で書いた3C分析をもとに「企画コンテ」を作成します。	60
2	プレゼンテーション	企画内容について、プレゼンテーションを行い、フィードバックをもとに加筆修正を行います。	

セクション20 演習		詳細	講習時間
レクチャー番号	カリキュラム名		
1	演出コンテ作成	「企画コンテ」をもとに「演出コンテ」を作成しましょう。	60

セクション21 インタビュー映像の撮影前の準備			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	照明と録音の基本	照明と録音機材の取り扱いの基本を解説します。	50
2	演出コンテをもとに機材配置を決定	演出コンテをもとにインタビュー時の機材配置を決定します。	
3	画角の決定	撮影する際に最適な画角について解説します。	
4	カメラとレンズの設定	2カメラ、3カメラで撮影する際の設定合わせについて説明します。	

セクション22 演習			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	演習	インタビュー映像を撮影します。	120

セクション23 カラーグレーディング基礎			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	カラーグレーディングとは	映像の雰囲気をもたらし、さらによくするためのカラーグレーディングとカラーページの基礎を解説します。(撮影基礎のカリキュラムを学んだ後に実施)	50
2	プロジェクト設定 カラーマネジメント	撮影した映像素材をより丁寧にカラーグレーディングするために、必要なプロジェクト設定を学びます。	
3	ノードの役割	ノードの役割を説明します。	
4	カラーコレクション	撮影したLog素材を元のイメージに補正するカラーコレクションの技術について説明します。	
5	カラーグレーディング	カラーコレクションで補正した映像にさらに雰囲気を出すためのカラーグレーディングについて説明します。	
6	LUT	より簡単にカラーグレーディングをするために用意されたLUTの使い方を説明します。	
7	よく使うエフェクト	映像のクオリティをさらに向上させるために使われるエフェクトを説明します。	

セクション24 演習			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	実践演習	撮影基礎で撮影した素材を使って、カット編集とカラーグレーディング、書き出しを実践します。	90

セクション25 卒業課題の説明			
レクチャー番号	カリキュラム名	詳細	講習時間
1	コミュニティの活用方法	LINEを使ったフォローアップについて説明します。	20